

住宅火災の主な出火原因 に気を付けましょう！

たばこ

死者発生原因第1位！

- ☑ 寝たばこは絶対にしない
- ☑ 飲酒→喫煙→うたた寝に注意する
- ☑ 吸殻を灰皿にためない
- ☑ 吸殻は水で完全に消してから捨てる
- ☑ 火種を落とさないよう安全な場所で喫煙する



ストーブ

ストーブの中で最も多い原因は、電気ストーブ！

- ☑ 周囲に燃えやすいものを置かない
- ☑ 外出時や就寝時は必ず消す
- ☑ 給油は必ず消してから行う
- ☑ ストーブの近くで洗濯物を乾かさない



こんろ

住宅火災発生原因第1位 着衣への着火に注意！

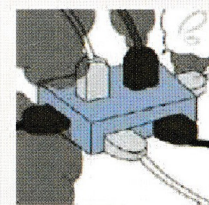
- ☑ 調理中に離れない
- ☑ 周囲に燃えやすいものを置かない
- ☑ 防災品のエプロンやアームカバーを使用する
- ☑ 火が鍋底からはみ出さないように調節する
- ☑ 安全機能(Siセンサー)付きこんろを使用する



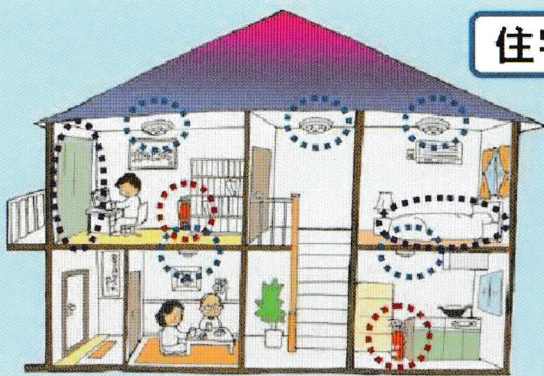
コード

身近に潜み、知らない間に出火します！

- ☑ 使っていないプラグは抜いておく
- ☑ プラグ、コンセントは定期的に掃除する
- ☑ 家具などの下敷き、折れ曲がりに注意する
- ☑ タップは決められた容量内で使用する
- ☑ 束ねて使用しない



住宅用防災機器を備えましょう！



住宅用火災警報器 ～適切な維持管理を～

住宅用火災警報器は、煙や熱を感知し、警報音などで火災の発生を知らせてくれます。住宅火災の早期発見、被害の軽減に役立っています！

- 設置場所は、全ての居室・台所・階段です。
- 定期的に(少なくとも半年に1回)点検をしましょう。(右図参照)
正常な場合、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。
- 設置後10年を経過したものは、電子部品の劣化等により火災を感知しなくなることがありますので、本体を交換しましょう。

点検方法



使用期限、劣化に注意！
悪質販売、点検に注意！

無料

東京消防庁 公式アプリ



ダウンロードはこちら！



iOS版



Android版



YouTube 東京消防庁公式チャンネル



消火器～火を使う場所に備えましょう～

消火器による初期消火は、火災の被害軽減や抑制に効果的です。一般住宅向けの小型で軽量の住宅用消火器や、片手でも使用できるエアゾール式消火具もあります。



防災品 ～性能マークが目印～

防災品を使うことで、火災の発生を防止し、延焼を抑えることができます。



- 家庭で使用する主な防災品
- アームカバー
 - エプロン
 - カーテン
 - 寝具類
 - (例)エプロン

問い合わせ先

石神井消防署	下石神井 5-16-8	☎03(3995)0119
関町出張所	関町北 1-5-14	☎03(3920)0119
大泉出張所	東大泉 6-34-44	☎03(3925)0119
大泉学園出張所	大泉学園町 1-7-11	☎03(3978)0119
石神井公園出張所	石神井町 2-16-1	☎03(3904)0119

